

日本マネジメント学会

経営実践部会の開催のお知らせ

日時：2017年3月11日(土) 14:00~17:15

場所：東洋大学白山キャンパス 6305教室(6号館3階)

参加費：500円

マネジメント研究部会(研究報告) 14:00~15:00

報告者：小島正稔(東洋大学)

テーマ：「コ・ブランドの概念の発展と小売イノベーション」

概要：コ・ブランドの概念の整理を行った後に、コ・ブランドの業態間競争における有意性について、石油販売業の業態変遷から考察した研究報告

コンサルティング部会 15:15~17:15

テーマ：「KAEとコンサルティング」副題：コンサルティングの現場におけるKAE

経営者をプロフェッショナルとして育成するために、経営者の能力を高める人(コンサルティングを行う人)が経営者とどのように対峙していくのか、現場で経営者と対峙する皆さんが、それぞれのKAEを報告します。

15:15~15:25 コンサルティング部会の発足について

15:25~15:35 櫻井敬三(日本経済大学大学院)「促進剤としてのコンサルティング活動」

15:35~15:45 柴田仁夫(埼玉学園大学)「支援機関の現場からみたKAE」

15:45~15:55 北村和代(中小企業診断士)「コンサルにはK(知識)が役に立つ」

16:55~16:05 酒井勇貴(クリエイティブパーソンズ)「経営者と共に最適解を導き出すためのKAE」

16:05~16:15 岩永武大(SKI com株式会社)「駆け出しコンサルタントとしてのKAE」

16:15~16:25 佐井行雄(価値の経営工房)「経営者の性根に響く、コンサルティング」

16:25~16:35 松岡次弘(中小企業診断士)「意図して」

16:35~16:40 海老澤栄一(神奈川大学)書面コメント

16:40~17:15 議論

部会の終了後、懇親会を開催します。ご参加いただける方は、会場の設営上、事前に御連絡いただければ幸いです。(懇親会費 3,000円)